ASA フレンドリーコム Vol.101(2012 May)
ASA 用賀
ASA 二子玉川で
毎月 1 回発行

花みず木フェスティバル大盛況！

好天に恵まれた 4 月 29 日、兵庫島公園を中心に「第 30 回花みず木フェスティバル」が開催されました。フリーマーケットやイベント、ライブ演奏にダンス、美味しい屋台など GW の初日を飾るにふさわしいイベントでした。今回はその記録です。

＜松原実行委員長の開会宣言＞

＜保坂区長も来場＞

＜鯉のぼりも気持ちよさそう＞

＜大盛況のフリマ＞

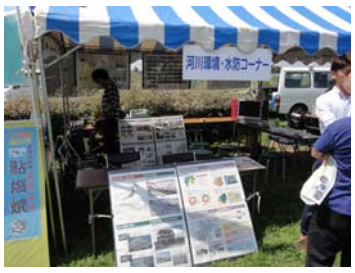
＜世田谷区民吹奏楽団＞

＜花みず木苗木チャリティープレゼント＞

＜花みず木の苗木＞

＜草花チャリティー競り市＞

＜輪投げ DE 防災クイズ＞



＜河川環境水防コーナー＞

＜美味しい山賊焼＞

＜多摩川の天然鮎！＞

＜伊勢原名物大山こま最中＞

＜味自慢！商店街の焼きそば＞

＜絶品！パイ焼き窯の焼き菓子＞

＜カメとの触れ合い＞

＜スーパーボールすくい＞

＜お馴染み金魚すくい＞

＜区民吹奏楽団による綿あめとヨーヨーコーナー＞

＜消防隊員に変身するちびっ子と消防署コーナー＞

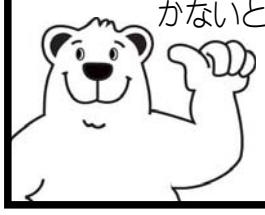
＜地震を体験できる起震車＞

＜玉川清掃事務所分別クイズ＞

＜多摩川の生態系を守るお魚ポスト＞

＊いろはにアサッチ＃34「え」＊
～得手に帆を揚ぐ～

「え」は、江戸では 「得手に帆を揚ぐ」。これは、絶好の機会が到来し、それを利用してはりきって行動を起こすこと。京は「縁の下の力持ち」。これは、人の目につかないところで、他人のために支える苦労や努力をすること。また、そのような人。大阪は「閻魔の色事」。これは、調和がとれなくて、バランスの悪いことのたとえ。えんまさんは、とても恐ろしくて、近寄れないような王さまなので、恋愛などとは、全く似合わないために このような句がうまれたようです。なるほど。



＜会場に忽然と現れ来場者の度肝を抜いた目玉の怪物＞

朝から夕方まで一日楽しめた花みず木フェスティバル
熱いライブステージは裏面へ Go！ひろみ（笑）

＜貴禄の演奏！瀬田おやじバンドの年齢を感じさせないパワフルなライブパフォーマンスに会場は大いに盛り上がりました。＞

＜若さ溢れるローリンピースの演奏＞

＜二子玉川小学校児童による楽器演奏＞

＜瀬田中学校ブラスバンド部の演奏＞

＜玉川交通少年団の楽器演奏＞

＜世田谷総合高等学校ダンス部の演技＞

＜二子玉川小学校児童のバトントワリング＞

＜駒澤大学をはじめとする吹奏楽団による一糸乱れぬパレードは沿道の人を大いに沸かせました＞

★今年会場に遊びに行けなかった方、次回は是非兵庫島まで足を運んでみてくださいホント楽しいですよ★

＜お楽しみ福引抽選会！当たりましたか？＞

大道芸

ビックリするような技が次々と繰り出され、見物の子供たちは口をあんぐりと開けていました。

＜二子玉川駅前では、ポイ捨て禁止キャンペーン、環境美化運動、拾えば街が好きになる運動が展開されました＞